

# Society6.0における 「日本」という概念

2024年2月15日

Nikko Open Innovation Lab / Funder Storm

磯野 太佑

# 自己紹介（磯野太佑）

- 元チェリスト
- 2012年SMBC日興証券に入社
- Nikko Open Innovation Lab部長
- 活動ビジョン:「日本の価値を最大化する」
- 直近トピックス: 国立高専機構との連携協定締結
- 日本暗号資産ビジネス協会ユースケース部会幹事
- 注力テーマ: NFT、日本文化、高専



# 価値について考える

- 交換価値

価値とは実体を伴うものなのか？

- 貨幣価値

- 企業価値

価値はひとつに決まるのか？

- 社会的価値

- 本源的価値

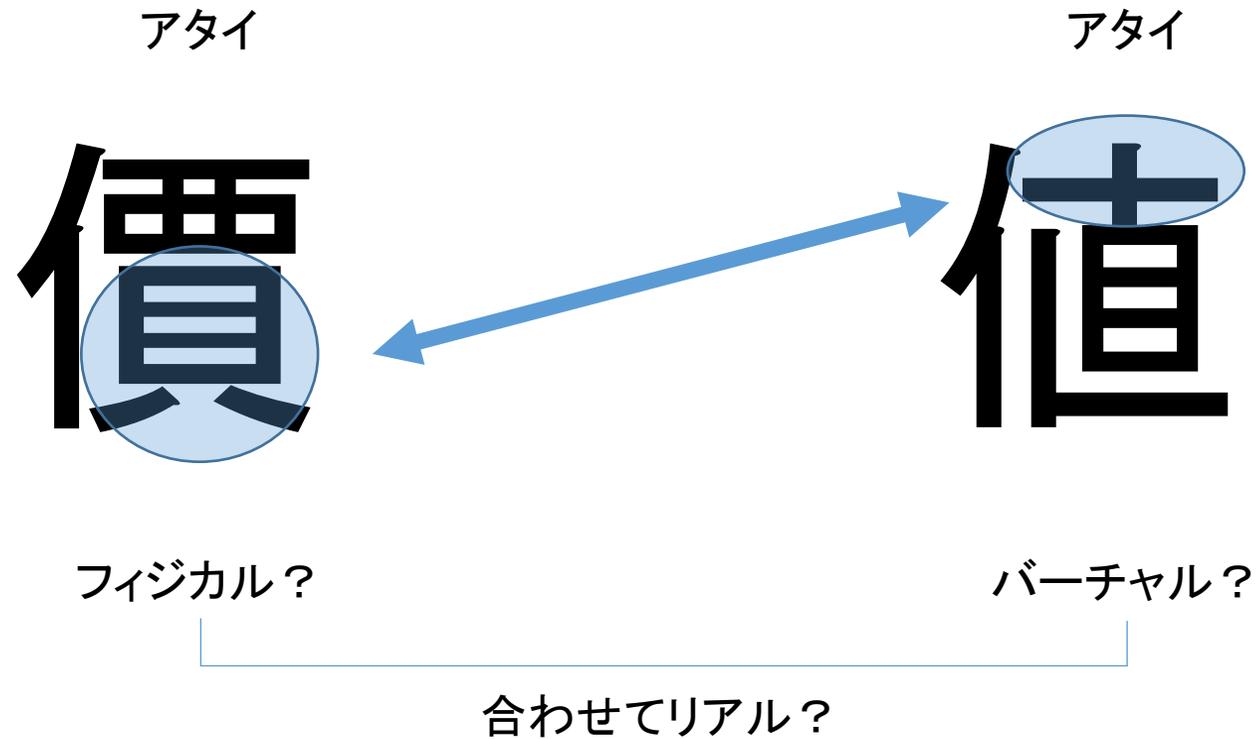
価値は算出可能か？

- 時間的価値

- 存在価値

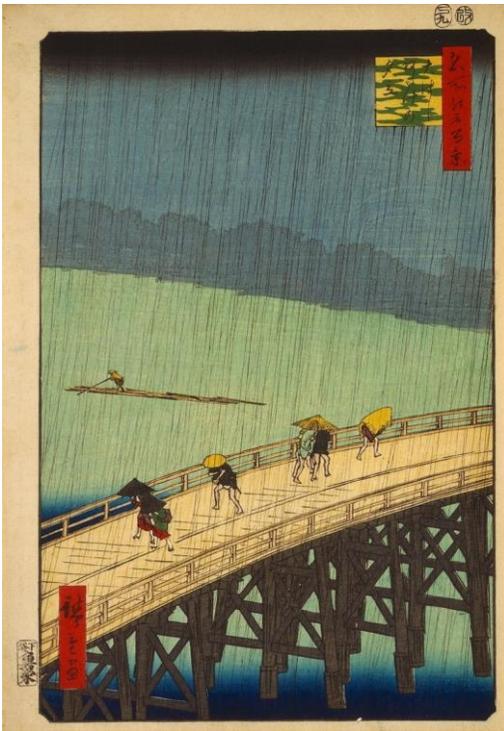
価値がつくには複数必要か？

# 価値におけるリアル



# ジャポニズムという価値観

歌川広重



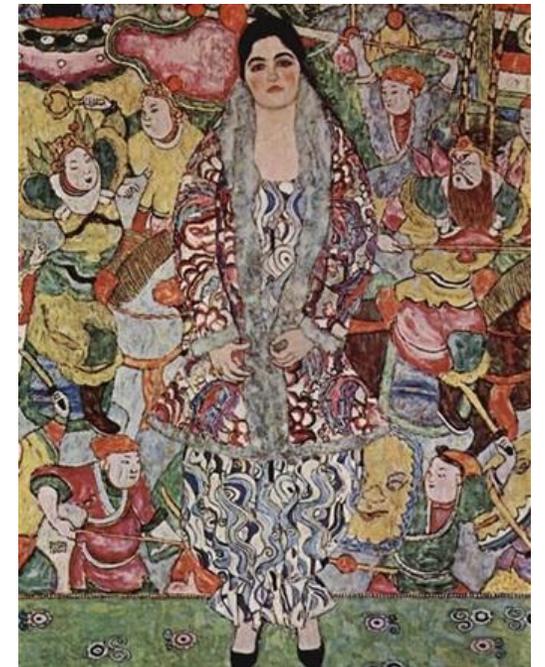
菱川師宣



マネ



クリムト



バーチャルとフィジカルの融合(アバターの視点)

# 現代の芸術

- 現代アートと言われて何を思い浮かべますか？
- 現代音楽と言われて何を思い浮かべますか？

破壊

カオス

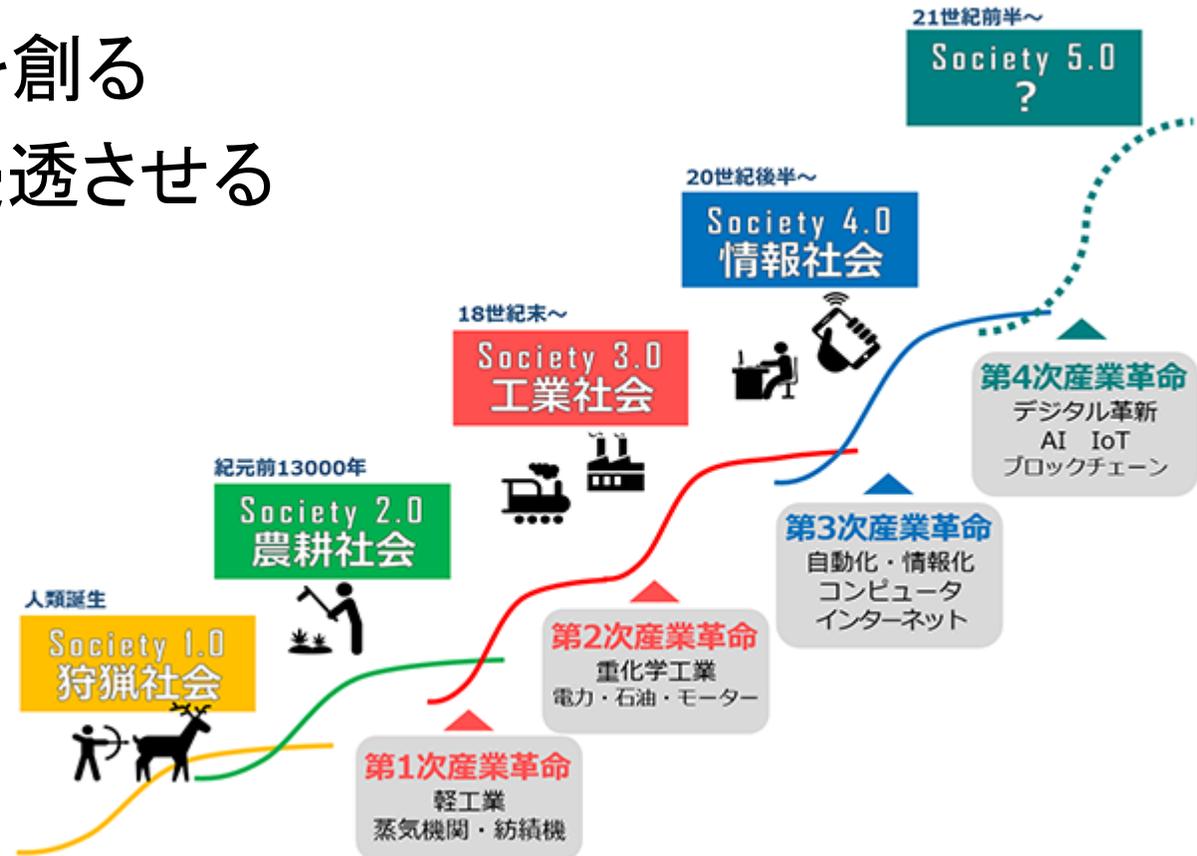
脱権威

自己主張



# 芸術で文化を創り、技術で社会を創る

- 芸術は世の中のトレンドを創る
- 技術はトレンドを社会に浸透させる



出所: 日本経済団体連合会  
<https://www.keidanren.or.jp/policy/society5.0.html>

# Society5.0とその先の社会

- Society5.0とは  
「サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会(超スマート社会)」  
(科学技術基本計画より)

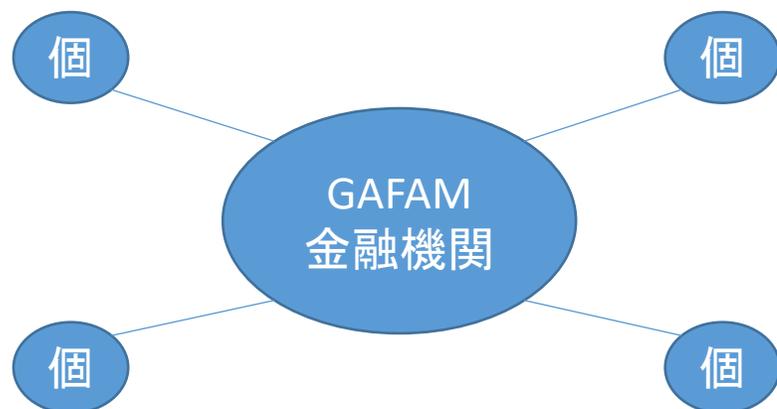


今後はシステムへの人間のつながり方が問われる時代に

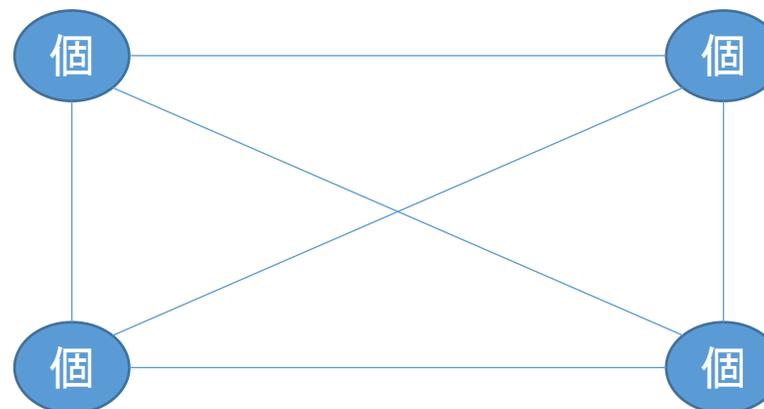
# 自己実現型社会に向けて

- 「管理される」時代から「管理する」時代へ
- AIやVRを自己実現のための道具にするためのインフラ整備

Web2.0



Web3.0



# 最後に個人的な見解

その昔、「日本」という国は芸術の分野でバーチャルとリアルを融合する価値観で世界にトレンドを巻き起こした。

このトレンドは日本では文化として定着し、今でも受け継がれている。

このトレンドがグローバル社会として実装されるインフラの整備が今進んでいる。

少子高齢化に直面する中で、日本文化が国境を越えてグローバルに浸透していくことが日本の価値の最大化につながればと考える。

「日本」という概念が世界の共通認識となりグローバルに育まれていくことが望まれる。